

4. 入学試験

1) 入学試験に関する注意事項

- (1) 試験当日は、**試験開始 15 分前までに試験場に集合してください**。試験場については下記の項を参照してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (2) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。スマートウォッチなどの腕時計型端末の使用は認めません。

下記のことをすると不正行為となることがあります。

【筆記試験】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【口頭試問】

- 1) 口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 口頭試問終了後に、これから面接をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 口頭試問控室または面接室前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 5) 面接者控室または面接室前において無用な会話をすること。
- 6) 面接者控室または面接室前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。

この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

2) 入学試験期日、方法

試験方法	試験期日	時間	科目	試験場 (池袋キャンパス)
筆記試験	2026 年 2 月 21 日 (土)	9:30～11:00	専門科目 ※1	8 号館 1 階 8101 教室
口頭試問		16:50～	口頭試問 ※2	5 号館 2 階 5209 教室

- ※1 「専門科目」の出題範囲は、松本康監修、小池靖・貞包英之編 2024 『社会学の基礎』(有斐閣)、および長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志著 2019 『社会学 新版 (New Liberal Arts Selection)』(有斐閣) で取り扱われている範囲を目安とし、解答は論述形式を基本とする。
- ※2 「口頭試問」対象者は、筆記試験および出願書類により選考します。詳細は12頁「5. 合格発表」を参照してください。
- 「口頭試問」は、社会学的知識を前提として、過去の学習内容、大学院での研究計画、研究分野に関する専門知識について、すべて日本語で行います。